

終活カウンセラーが見た イ・マ・ド・キの高齢者事情

一般社団法人終活カウンセラー協会 代表理事 武藤頼胡

第1回 ▶▶▶ 終活カウンセラープロローグ ~発足まで~

はじめまして、終活カウンセラー協会代表理事の武藤頼胡です。「終活カウンセラー」という聞きなれない資格をつくった張本人です。

この資格は、歳を重ねるほど余計な部分が削がれ、人として必要な部分だけが残る「人間」の本質を、まったく無視した世の中の制度を「なんとかならないの?」と思いつつ、「高齢者が安心して住

める日本にしたい、そのための貢献がしたい」という志だけではじめたものです。

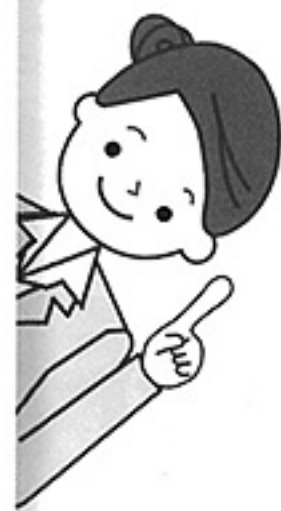
具体的に申し上げますと、「終活に関する水先案内人」としまして、「漠然とした不安を抱えている方」の不安の先を一緒に探り、その方にとっていちばんよい方法をみつけ、サポートする。そのために必要な知識としては、介護から年金、保険、相続、遺言、葬儀、

供養（そのほか、後見人制度や医療に関しても多少入っております）に関する知識を幅広くもっており、専門家につなぐことのできるのが終活カウンセラーです（図表1）。

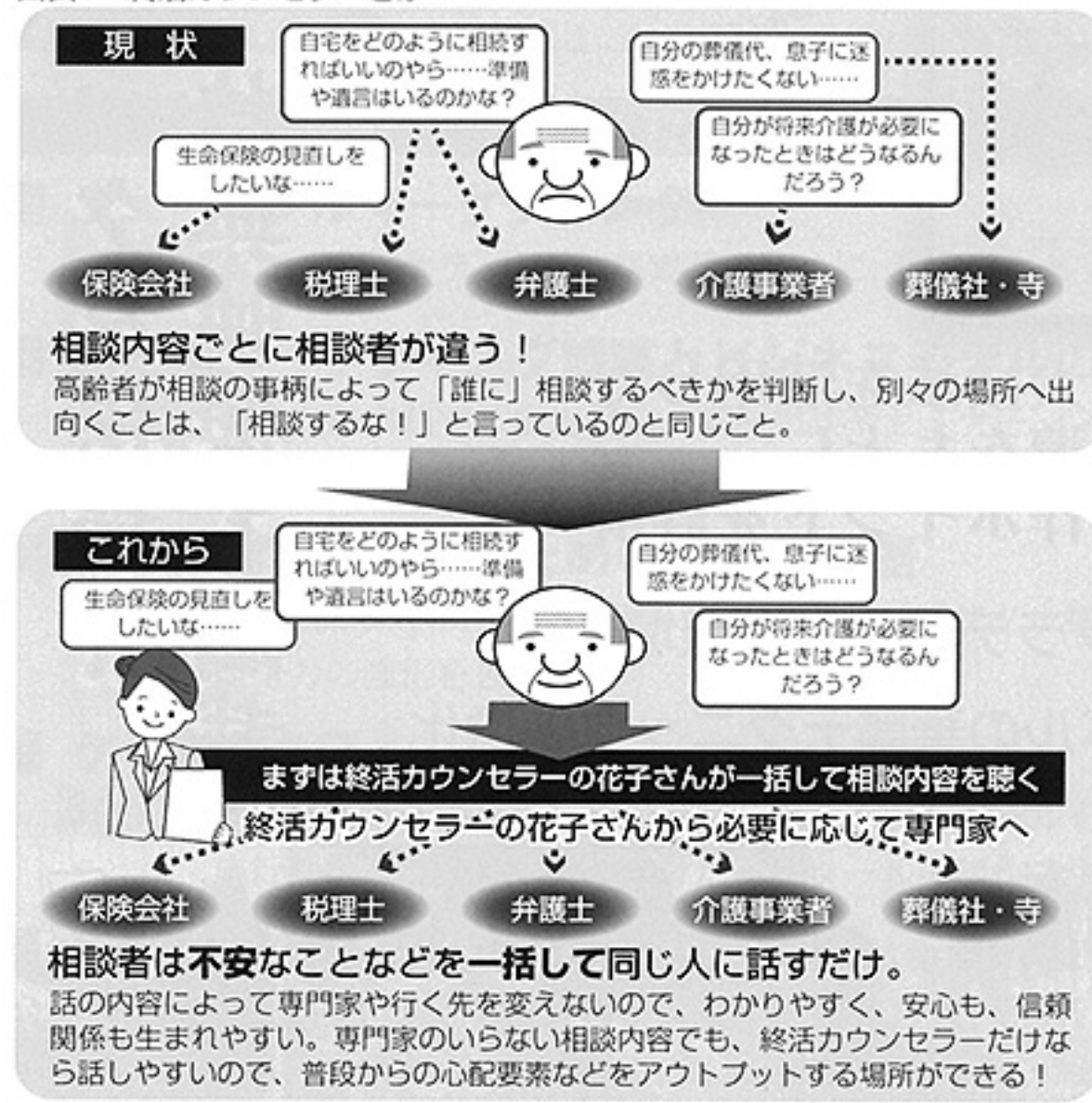
終活カウンセラーにとって、相談者が抱えている漠然とした不安は何かということを見つけるために、いちばん大切なのが「相手を聴く」（※ここではあえて「相手の話を聴く」とせず、「相手を聴く」としています。その理由は今後ゆっくり書いていきたいと思っております）なので、そこに重きをおいております。

しかし、この「聴く」を大切にするというコンセプトからいろいろ必要なことがみえてきました。2011年からはじめたことの1つに「街頭アンケート」があります。はじめたきっかけは、単に本当のところをいろいろ聴いてみたいと思ったからです。

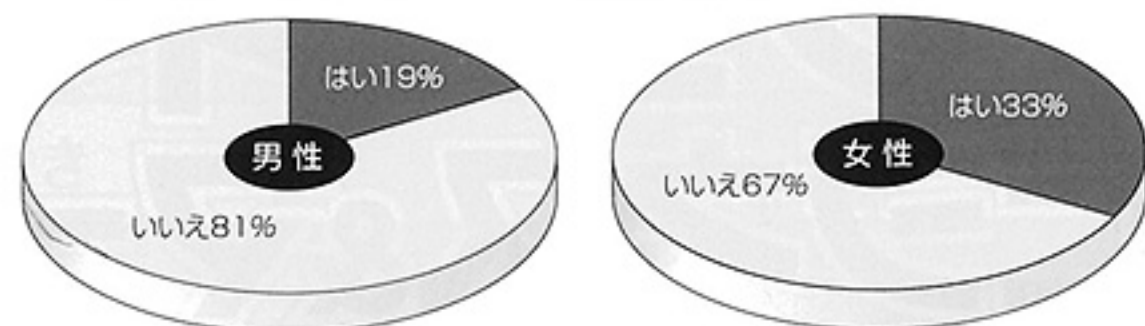
アンケート結果というインターネット上のものを用いることが多く、私もよく協力をしています。でも、そのモチベーションは「ポイント付与」が目当てであることが少なくありません。たいへん申し訳ありませんが、設問を真剣に



図表1 終活カウンセラーとは



図表2 高齢者のインターネット利用の実態
Q 普段から「よく」インターネットを利用しますか（2011年9月）



※年齢層50代~80代の86人（男性32人、女性36人、不明18人）

子に教えてもらいながらたまにね……」、など「使ったことはある」と「使いこなしている」では大きな違いがあります。

この「利用率」とはいったいどこを指し示しているのでしょうか。ちなみに、当協会が11年に行なった街頭アンケートでは、図表2のような結果が出ました。

これはあくまでも一例ですが、こういう疑問を1つずつ潰しながら、生の声を聴き、それを反映させていくことの重要性をこの2年間で感じています。

また、定量的なものだけでなく、定性的な意見は、特に「自分の足」を使わないと集まらないものです。それを少しずつ取り入れ、現在の終活カウンセラー協会ができています。そしてその生の声をここに紹介し、この超高齢社会でどのようなスタンスで取り組むべきか、そのあり方を確立する一助になればと思います。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

今回は栗鴨で知り合った79歳の紳士の話をご紹介します。

「終活」とは、決して「終焉に向かう活動」だけをするという意味ではなく、「終焉」を見つめ、準備することで、「いま」をよりよく生きようという想いが込められている。そんな活動の案内人が「終活カウンセラー」である。この終活カウンセラーは、相談者の話をじっくり聴けるスキルをもち、終活に関する抽象的な「悩み」の中身が、どの分野の悩みであるのか、またどの専門家が必要であるかを見極める「シニアのお困りごと案内人」である。終活カウンセラーの知識は、専門分野をすべて網羅するものではなく、終活に必要な幅広い知識をもち、相談者の「悩み」がどの分野に当てはまるかを的確に応えることができ、どの専門家が必要であるのかを見極め、つないでいく架け橋の資格である。終活カウンセラーには「初級」「上級」「インストラクター」があり、終活カウンセラー協会では、随時、検定試験を行なっている。

<http://www.shukatsu-csl.jp/>

天然木棺 Natural Wood
桐張棺 Paulownia
布張棺 Covered With Cloth
プリント棺 Covered With Print
ニューウェーブ New Wave
小物 Fancy Goods

COSMIC CASKET

KYOEI 株式会社共栄
 ●http://www.kyoei-casket.co.jp/
 ●e-mail: postmaster@kyoei-casket.co.jp
 ☎0847-57-8001(代) FAX 0847-57-8853
 〒729-3111 広島県福山市新市町金丸438-1